

令和6年度 嘉手納小学校学校経営ビジョン

【法令・法規等】 ○日本国憲法 ○教育基本法・学校教育法 ○小学校学習指導要領 【沖縄県・本町の施策】 ○指導の努力点 ○県学力向上推進P・PⅡ ○中頭指導行政の基本方針 ○町指導行政の基本方針	【教育目標】 未来に夢を持って主体的に学び、共によりよく生きる、たくましい子の育成 ○よく考え進んで学ぶ子（知育） ○思いやりのある子（徳育） ○心身ともにたくましい子（体育） 【学校の教育目標の解釈】 ○「未来に夢を持って」とは、自分の将来への希望あふれる夢（なりたい自分）を描くことで、今、学校で学んでいるすべてのことは、将来のよりよい自分（なれる自分）の基盤になるということである。 ○「主体的に学び」とは、基礎的・基本的な知識及び技能を習得して、これを活用して思考力、判断力、表現力等を身に付けて、自分の意志、判断に基づいて意欲的に学習に取り組む態度である。 ○「共によりよく生きる」とは、多様な人々と協働して様々な課題に積極的に対応して解決し、よりよい自分、よりよい社会をつくろうとする子どもである。	【願い】 ○保護者・地域、教師の願い 【実態・諸調査】 ○学校運営協議会 ○学校評価 ○全国学力・学習状況調査 ○学びのたしかめ、到達度調査 ○標準学力検査、Iチェック等			
【目指す学校像】 ○学校・家庭・地域と連携・協力し、教育を進める学校 ○明るく活気があり、あいさつや言葉遣いがよい学校 ○「わかる授業・楽しい授業」を実践する学校 ○規律を守り、いじめや不登校の未然防止・早期発見・早期解決を図る学校 ○体罰による指導のない学校 ○将来への夢と希望を育む学校（自己肯定感の高揚） ○花いっぱい、清掃や整理整頓が行き届いた学校	【目指す児童像（育てたい資質・能力：かでな型学力）】 前に踏み出す力・考え抜く力・チームで働く力 <table><tr><td> 【前に踏み出す力(アクション)】 ～ 一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力 ～ ○物事に進んで取り組む力（主体性） ○他人に働きかけ巻き込む力（働きかけ力） ○目標を設定して確実に行動する力（実行力） </td><td> 【考え抜く力（シンキング）】 ～ 疑問を持ち、考え抜く力 ～ ○現状を分析し目的や課題を明らかにする力（課題発見力） ○課題の解決に向けたプロセスを明らかにして準備する力（計画力） ○新しい価値を生み出す力（想像力） </td><td> 【チームで働く力（チームワーク）】 ～ 多様な人々とともに、目標に向けて協力する力 ～ ○自分の意見をわかりやすく伝える力（発信力） ○相手の意見を丁寧に聞く力（傾聴力） ○意見の違いや立場の違いを理解する力（柔軟性） ○社会のルールや人との約束を守る力（規律性） </td></tr></table>	【前に踏み出す力(アクション)】 ～ 一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力 ～ ○物事に進んで取り組む力（主体性） ○他人に働きかけ巻き込む力（働きかけ力） ○目標を設定して確実に行動する力（実行力）	【考え抜く力（シンキング）】 ～ 疑問を持ち、考え抜く力 ～ ○現状を分析し目的や課題を明らかにする力（課題発見力） ○課題の解決に向けたプロセスを明らかにして準備する力（計画力） ○新しい価値を生み出す力（想像力）	【チームで働く力（チームワーク）】 ～ 多様な人々とともに、目標に向けて協力する力 ～ ○自分の意見をわかりやすく伝える力（発信力） ○相手の意見を丁寧に聞く力（傾聴力） ○意見の違いや立場の違いを理解する力（柔軟性） ○社会のルールや人との約束を守る力（規律性）	【目指す教師像】 ○子どもへの愛情、教育に対する使命感をもった教師 ○「教師は授業で勝負する」に努め、高い専門性と指導力、向上心のある教師 ○師弟同行、率先垂範し、子どものよさや可能性を伸ばす教師 ○家庭・地域と連携・協力する教師 ○経営参画意識を持ち、目標達成をめざし協働する教師 ○教育公務員としての自覚を持ち、服務規律の遵守を徹底する信頼される教師
【前に踏み出す力(アクション)】 ～ 一歩前に踏み出し、失敗しても粘り強く取り組む力 ～ ○物事に進んで取り組む力（主体性） ○他人に働きかけ巻き込む力（働きかけ力） ○目標を設定して確実に行動する力（実行力）	【考え抜く力（シンキング）】 ～ 疑問を持ち、考え抜く力 ～ ○現状を分析し目的や課題を明らかにする力（課題発見力） ○課題の解決に向けたプロセスを明らかにして準備する力（計画力） ○新しい価値を生み出す力（想像力）	【チームで働く力（チームワーク）】 ～ 多様な人々とともに、目標に向けて協力する力 ～ ○自分の意見をわかりやすく伝える力（発信力） ○相手の意見を丁寧に聞く力（傾聴力） ○意見の違いや立場の違いを理解する力（柔軟性） ○社会のルールや人との約束を守る力（規律性）			
【目指す授業像】 ○子どもの興味・関心を高め、学習意欲を引き出す授業 ○『主体的・対話的で深い学び』のある授業 ○学びのルール（学習規律）を徹底する授業 ○生徒指導の4つのポイントをいかした授業	【目指す家庭像】 ○学校と連携・協力して子育てを行う家庭 ○あいさつや会話などコミュニケーションあふれる家庭 ○社会のきまりや基本的な生活習慣の定着に親が範を示す家庭	【目指す地域像】 ○地域と共にある学校づくりを支援する地域 ○公衆道徳や社会規範を教える地域 ○子どもの成長や安全を見守る地域			

【本校の教育課題】

【学習面】

○学力低位層の子どもたちの学習意欲・努力の低下（諸調査の結果）

○読み・書き・計算の基礎学力の個人差（漢字力・四則計算等）

○学習規律（姿勢・集中力・気力・忍耐力・学習意欲など）の個人差

○学校以外における家庭学習や読書にかかる時間の少なさ

【生活面】

○家庭環境に起因する基本的生活習慣の未定着（遅刻、朝食、睡眠、整理整頓など）

○自己肯定感及び自己有用感の低下（i-Checkの結果）

○家庭環境及び保護者の教育観などに起因する不登校

【本校の経営課題】

【教師の指導の質的課題】

○『他律的学習』（一斉・教師主導）から『自律的学習』（個別・主体的な学び）へ

○深い児童理解を基板とした指導の充実（HSC等多様な児童への関わり）

【組織上の課題】

○組織としての統一性と一貫性のある教育（経験や意識の差）

○カリキュラム・マネジメントの理解と実践（目的、ねらい等の達成評価と改善）

○嘉手納型小中一貫教育における共通実践の推進（内容と方法の明確化）

○特別支援教育（発達障害児）の理解と指導力の向上

○CSの推進による地域とともにある学校づくり（地域教育資源の活用）

○配慮事項等の確実な引き継ぎ

【経営方針】

①チーム学校づくりの推進

・学校経営参画意識の高い組織集団(経営方針の共有)

・同僚生を生かした共に学び育ち高め合う学校風土

・報告・連絡・相談・確認・記録を徹底する教職員集団

②「かでな型学力」を鍛える探求的な学習プロセスの展開

○ICTを用いた探求的な学習プロセスを機能させた授業づくり

③豊かなつながりを生み出す生徒指導

・統一した方針の下、規律のある学校、学級風土づくり

・夢や希望を持ち自主的・主体的に活動する集団づくり（子どもの持つ力を引き出す）

④『子ども一人たりとも置いていかない教育』の推進

・すべての子どもの学びを支える学習指導

・基礎学力定着を図る学びのセーフティネットの構築

⑤町指導行政基本方針の推進

・CSを基板とした嘉手納型「小中一貫教育」の推進

・かでなっ子夢いっぱいプロジェクトの推進

⑥双方向的な家庭・地域との連携

・めざす児童像の共有による家庭・地域との連携の推進

・地域資源を有効活用した地域と連携した教育の推進

⑦魅力ある学校づくりの推進

・安心・安全で居場所のある教育環境づくり

・児童会を中心とした自治的な活動の活性化（子ども達のエネルギーを教育活動に生かす）

⑧カリキュラムマネジメントの推進

・PDCAマネジメントサイクルの機能化による学校改善

・学校評価、学校運営協議会（CS）の活用

⑨教育公務員としての自覚と使命感を持った教職員集団

・校内研修や校内OJTの推進

・同僚性を生かした服務規律遵守の徹底

・町教委と連携した積極的な「働き方改革」の推進

【今年度の共通実践と一事徹底】

○共通実践（教師の姿勢）：「自分への信頼」を高める勇気づけのボイスシャワーの実践

○一事徹底（指導事項）：「人のことを大切にしてくこと」の徹底

【経営の重点】

1カリキュラム・マネジメントの推進・充実による組織体制の強化

○各分掌担当を中心にした教育活動の推進・充実によるチーム嘉手納づくり

○年間カリキュラム（学びの地図）の実践と振り返り（PDCA）

○『フォーカスシート』『学校デザインシート』及び『実践評価シート』の活用

○『学力向上年間サイクル×2』及び『生徒指導PDCA×3』の着実な実施

○教職員評価システムにおける目標の連鎖

2嘉手納型小中一貫教育の推進

○三校合同会議における計画周知と取組みの推進

○三校児童会・生徒会の自治的活動及び生徒指導における共通実践の推進

3町学力向上推進と連動した学びの質を高める授業改善の推進

○『かでな授業改善いきいきプラン』の推進（ICTを活用した探求型授業、生徒指導4つのポイント等）

○校内研究（研修）の日常的実践と同僚生による校内OJTの推進

4地域とともにある学校づくり（コミュニティ・スクール）の推進

○学校運営協議会を活用した社会に開かれた教育課程の推進

○学校評価を活用した学校改善

5不登校、登校しぶりの改善

○組織的な不登校の未然防止の取組みと早期対応、関係機関との連携の充実

○校内支援教室における担任と連携した支援の充実

6一人ひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実

○多様な学びを保障する教育課程と授業改善、児童理解に基づく個別の支援の充実

○校内教育支援委員会の充実による適切な就学先の決定と保護者との連携強化

7『働き方改革』の推進による心が通い合う温もりのある学校づくり

○行事の精選や週時程の工夫等による業務改善と子どもと向き合う時間の確保

○メンタルヘルスの推進（管理職との面談、年休取得の推進、ストレスチェックの実施）

○計画的な服務研修による信頼される学校作り(コンプライアンス・ダーによる同僚性を基盤に)

【指導の重点】

1「自分への信頼」を高める勇気づけのボイスシャワーの実践

○ポジティブ・フォーカスによる価値づけ・勇気づけ

○ボイスシャワーによる自分への信頼と教師への信頼構築

○「子どもを全職員で見守り育てる」という組織意識の向上と行動の日常化

2「人のことを大切にしてくこと」の徹底（規範づくり）

○効果的なしつけの3段階（①モデリング、②コーチング、③フィードバック）

○「聞くこと」のしつけとスキルトレーニング（①話は最後まで聞く ②うなずきながら聞く ③自分の考えと「同じ」「違う」「なるほど」を見つけながら聞く ④「深める質問（詳しく知りたい）」を考えながら聞く）

3「かでな型学力」を鍛える探求的な学習プロセスの展開

○ICTを用いた探求的な学習プロセスを機能させた授業づくり

（①課題の設定、②情報の収集、③整理・分析、④まとめ・表現、⑤ふり振り返り・改善）

○PDCAサイクルによる研究システムの機能化（校内研究）

4基礎学力の定着を図る取組みの推進

○モジュール学習による漢字指導の徹底と補習指導の体制構築

○『嘉手納っ子夢ノート』を活用した自学自習力の育成

5嘉手納ふるさとキャリア教育の推進

○嘉手納を知り、嘉手納に学び、嘉手納に貢献する「ふるさと教育」の展開

○「働くこと」を通して自立の気概を育む「かでなっ子ハローワーク」の取組

6グローバル教育（英会話科：英語特区・外国語活動・外国語科）の充実

7豊かな心を育てる教育の推進

○道徳教育推進教師を中心にした道徳教育の充実

○将来の夢や目標・めあての掲示

○黙勤・黙想・黙清掃の推進

○『一人一鉢運動』の取組

8子どものエネルギーを活用した学級・学校づくり

○「子ども」から「子ども」へのボイスシャワー

○児童会が中心となった自治的な「学習規律・生活規範」づくりの展開

○自律的な学習観を醸成する子ども同士の教え合い、学び合う授業の展開

○かけがえのない仲間づくり(企画・運営)